

# 2020年度 環境経営レポート



## SGムービング株式会社 (対象範囲：本社、TOKYO BASE)

本レポートの対象期間：2020年4月1日～2021年3月31日

作成日：2021年7月1日

# 1.環境経営方針

## 環境経営方針

### <基本理念>

SGムービング株式会社は「迅速・確実・丁寧」の企業理念に加え、当社が事業活動を行う上で「環境」を重要なファクターとして位置付けるとともに、SGホールディングスグループの一員として「地球環境に配慮した循環型社会の形成に貢献するSGムービング」の実現を図るため、全従業員が参加し、自主的かつ継続的に地球環境の保全に取り組めます。

### <基本方針>

SGムービングは、環境に優しい運送・引越サービスを提供するため、以下の取り組みを実施します。

1. 環境経営システムに積極的に取り組むとともに、環境に関する法令や規則、条例を遵守します。
2. 地域社会及び取引先様の環境関連要求事項に配慮し、継続的な環境行動の改善を図ります。
3. 環境保全活動を実施するにあたり、環境目標及び行動計画として以下の重点事項を定め、取り組みます。
  - (1) 二酸化炭素排出量の削減
    - ・省エネ活動による電力使用量の削減
    - ・エコドライブ運転による燃料使用量の削減
  - (2) 生活用水の節水による水資源投入量の削減
  - (3) 廃棄物の分別によるリサイクルの促進と廃棄物排出量の削減
  - (4) 事務用品等の備品・消耗品におけるグリーン購入の推進
4. 環境活動に関する情報は社内外に公表し、地域社会とのコミュニケーション推進に努めます。
5. 本方針を全従業員に周知し、環境教育を行い、環境に対する意識の向上を図ります。

2021年6月7日

SGムービング株式会社  
代表取締役社長 角本 高章

## 2.組織の概要

### (1) 事業所名及び代表者名

S Gムービング株式会社

代表取締役社長 角本 高章

### (2) 所在地

本社：東京都江東区新砂3丁目2番9号 XフロンティアEAST6階

札幌営業所：北海道札幌市東区伏古八条1-2-10

仙台営業所：宮城県仙台市宮城野区扇町4-6-8

TOKYO BASE：東京都江東区新砂3丁目2番9号 XフロンティアEAST6階

西東京営業所：東京都立川市泉町935番地 立飛リアルエステート西地区221B号棟

西関東営業所：東京都町田市鶴間七丁目30番1号

横浜町田 I C ロジスティクスセンター4F 東

名古屋営業所：愛知県小牧市舟津八反田136

京都営業所：京都府京都市伏見区横大路千両松町97

大阪営業所：大阪府大阪市此花区北港白津2-5-33

神戸営業所：兵庫県神戸市東灘区魚崎浜町36-1

福岡営業所：福岡県福岡市博多区立花寺1-1-43

沖縄営業所：沖縄県豊見城市豊崎3-26 琉球通運航空ビル1階

### (3) 環境統括管理責任者氏名及び担当連絡先

環境統括管理責任者 管理部長：日山 欣也

TEL：03-5857-2450 FAX：03-5857-2459

Eメール：k\_hiyama@sagawa-exp.co.jp

EA21事務局 管理部総務課：増田 博之

TEL：03-5857-2450 FAX：03-5857-2459

Eメール：h\_masuda001@sagawa-exp.co.jp

管理部総務課：田中 万由

TEL：03-5857-2450 FAX：03-5857-2459

Eメール：m\_tanaka039@sagawa-exp.co.jp

### (4) 事業活動の内容

運輸業（オフィス移転、大型家具家電設置輸送、大型施設一斉搬入、美術品等特殊輸送、機密文書溶解処理出張サービス、什器販売・施工）、損害保険代理業

### **(5) 産業廃棄物収集運搬業許可**

全国 32カ所 (許可番号：053569)

### **(6) 事業の規模**

資本金 1億円

## **3.対象範囲**

### **(1) 登録組織名**

S Gムービング株式会社 本社、TOKYO BASE

### **(2) 対象事業活動**

運輸業（移転、大型家具家電設置輸送、大型施設一斉搬入、什器販売・施工）、  
損害保険代理業

### **(3) 対象事業所**

本社・TOKYO BASE

東京都江東区新砂3丁目2番9号 XフロンティアEAST6階

### **(4) 対象外**

札幌営業所：北海道札幌市東区伏古八条1-2-10

西関東営業所：東京都町田市鶴間七丁目30番1号横浜町田 I Cロジスティクスセンター4F 東

西東京営業所：東京都立川市泉町935番地 立飛リアルエステート西地区221B号棟

(以上3営業所は2021年度に拡大予定)

仙台営業所：宮城県仙台市宮城野区扇町4-6-8

名古屋営業所：愛知県小牧市舟津八反田136

福岡営業所：福岡県福岡市博多区立花寺1-1-43

沖縄営業所：沖縄県豊見城市豊崎3-26 琉球通運航空ビル1階

(以上4営業所は2022年度に拡大予定)

神戸営業所：兵庫県神戸市東灘区魚崎浜町36-1

京都営業所：京都府京都市伏見区横大路千両松町97

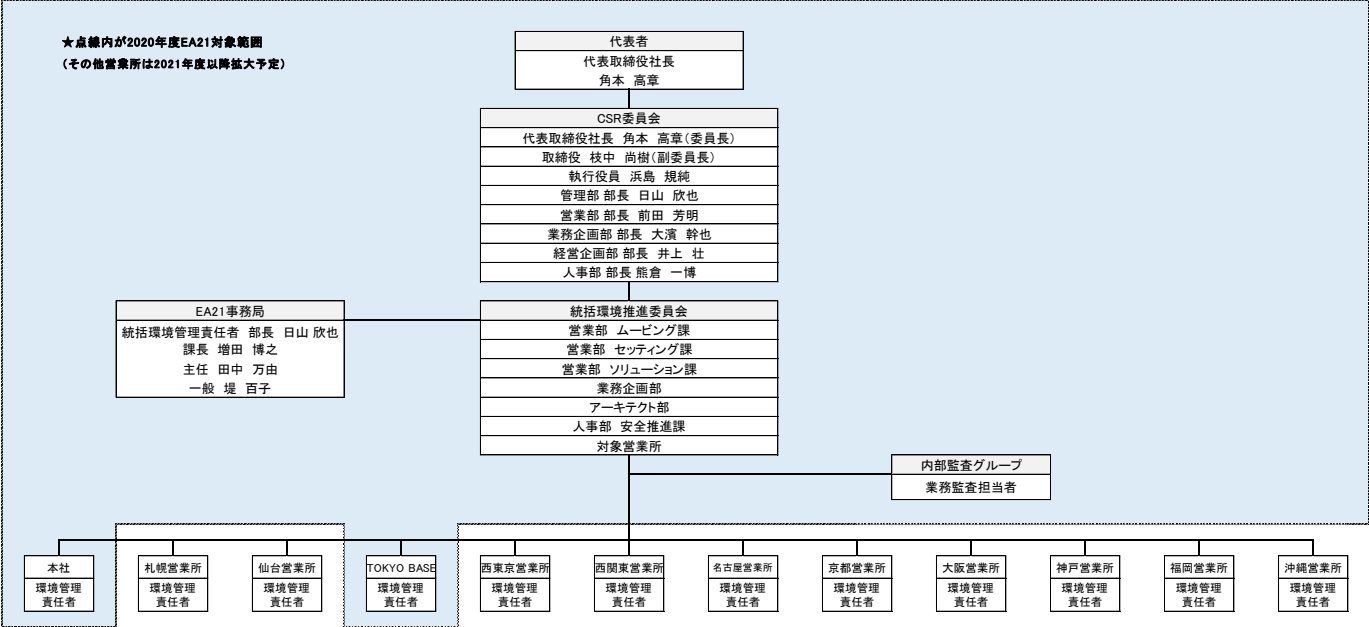
大阪営業所：大阪府大阪市此花区北港白津2-5-33

(以上3営業所は2023年度に拡大予定)

# 4.実施体制

## SGムービング(株) 全体組織体制

2022年1月1日現在



## 環境経営システム実施体制 役割・責任権限表

代表取締役社長	<ul style="list-style-type: none"><li>環境経営システム執行の最高責任者</li><li>課題とチャンスを整理し明確にする</li><li>環境方針の策定</li><li>代表者による全体の評価と見直しの実施</li><li>委員、設備、予算等の資源調達</li><li>環境統括管理責任者の指名</li><li>環境活動レポートの承認</li></ul>	環境推進委員会	<ul style="list-style-type: none"><li>組織横断的委員構成(事務局含む)</li><li>拠点内の環境負荷データ進捗確認</li><li>統括環境項目の具体的な取組み方法の企画・検討</li><li>ミニセミナーの実施</li></ul>
CSR委員会	<ul style="list-style-type: none"><li>構成メンバーは代表者が指名する</li><li>環境を含むCSR活動計画の評価と見直しの実施</li></ul>	内部監査グループ	<ul style="list-style-type: none"><li>対象事業所(認証取得事業所)の内部監査及びフォローアップを行う</li></ul>
統括環境推進委員会	<ul style="list-style-type: none"><li>環境目標及び活動計画の検討・策定</li><li>環境項目の取組み情報収集及び分析、指導案作成</li><li>年間環境教育計画案検討</li><li>緊急事態想定案検討</li></ul>	環境管理責任者	<ul style="list-style-type: none"><li>拠点におけるEMS確立・実施・維持を行い、目標達成の責任と権限を有す</li><li>帳票等の管理</li><li>本社及び営業所における教育実施責任者</li><li>本社及び営業所における緊急事態想定訓練実施責任者</li></ul>
統括環境管理責任者	<ul style="list-style-type: none"><li>代表者(社長)の命を受け、環境経営システムを構築</li><li>環境方針に沿って環境目標を策定</li><li>環境関連法規等取りまとめ/遵守評価表の承認</li><li>外部からの環境苦情対応責任者</li><li>環境活動レポートの確認</li><li>業務監査担当者の指名</li></ul>	従業員	<ul style="list-style-type: none"><li>環境活動の重要性を自覚し、必要な環境教育訓練を受け、環境方針、環境目標、環境活動計画などに基いて日常の環境活動に取組む</li></ul>
EA21事務局	<ul style="list-style-type: none"><li>統括環境管理責任者の補佐、環境推進委員会の事務局</li><li>環境に関する教育・訓練内容作成</li><li>環境活動の実績集計</li><li>環境活動レポート、帳票等作成</li><li>環境関連の外部コミュニケーション窓口</li></ul>	—	—

# 5.環境経営目標とその実績

## ■ 中長期目標

※CO<sub>2</sub>排出係数は、R3.1.7環境省・経済産業省公表の度東京電力エナジーパートナー(株)の調整後排出係数0.442kg-CO<sub>2</sub>/kWhを使用した。

※2020年4～5月上旬までは移転前のため、電力及び燃料使用量、コピー用紙使用料は2021年の同月数値を転用。

※一般廃棄物については2020年7月以降に計測運用を開始したため、4～6月は2021年の同月数値を転用。

### (1) 本 社

目 標		単位	2020年度 (仮基準年)	2021年度 (基準比)	2022年度 (基準比)	2023年度 (基準比)
1	二酸化炭素排出量の削減	kg-CO <sub>2</sub>	55,998	-1%	-2%	-3%
	・電力使用量の削減	kg-CO <sub>2</sub>	38,264	-1%	-2%	-3%
	・燃料使用量の削減	kg-CO <sub>2</sub>	17,734	-1%	-2%	-3%
2	一般廃棄物排出量の削減	kg	740.8	-1%	-2%	-3%
3	コピー用紙の削減	枚	580,668	-1%	-2%	-3%
4	上水使用量の削減	m <sup>3</sup>	共用のため 削減努力	共用のため 削減努力	共用のため 削減努力	共用のため 削減努力
5	サステナビリティ活動の実施	—	継続実施	継続実施	継続実施	継続実施

### (2) TOKYO BASE

目 標		単位	2020年度 (仮基準年)	2021年度 (基準比)	2022年度 (基準比)	2023年度 (基準比)
1	二酸化炭素排出量の削減	kg-CO <sub>2</sub>	464,756.89	-1%	-2%	-3%
	・電力使用量の削減	kg-CO <sub>2</sub>	352,722.07	-1%	-2%	-3%
	・燃料使用量の削減	kg-CO <sub>2</sub>	112,034.82	-1%	-2%	-3%
2	一般廃棄物排出量の削減	kg	684.1	-1%	-2%	-3%
3	コピー用紙の削減	枚	892,801	-1%	-2%	-3%
4	上水使用量の削減	m <sup>3</sup>	共用のため 削減努力	共用のため 削減努力	共用のため 削減努力	共用のため 削減努力
5	EV車両の稼働率を向上し燃料消費量を削減 (EV車両による燃料削減量)	ℓ	1,638.7	1%	2%	3%
6	設置事業における再配達率削減	%	5.5	-1%	-2%	-3%

## ■ 2020年度運用結果（2020年4月～2021年3月）

※CO<sub>2</sub>排出係数は、2021年度東京電力エナジーパートナー(株)の調整後排出係数0.442kg-CO<sub>2</sub>/kWhを使用した。

※今年度は移転のため実績把握のみ

※2020年4～6月までは移転前のためデータが無い

※コピー用紙の使用枚数については11月の入替後から両面印刷数の把握が可能になったため、以前の数値は11月～3月までの両面印刷の割合を元に算出した

### (1) 本 社

環境目標(本社)			2020年4月～2021年3月			
			基準値	目標	実績	達成状況
1	二酸化炭素排出量削減	kg-CO <sub>2</sub>	－	－	54,225.73	－
	・電力使用量の削減	kg-CO <sub>2</sub>	－	－	36,637.07	－
	・燃料使用量の削減	kg-CO <sub>2</sub>	－	－	17,601	－
2	廃棄物排出量削減					
	・一般廃棄物	kg	－	－	461.5	－
3	コピー用紙の削減	枚	－	－	593,954	－
4	水使用量の削減	m <sup>3</sup>	共用のため 節水努力	共用のため 節水努力	共用のため 節水努力	－
5	サステナビリティ活動の実施	-	・江東区アダプトプログラム参加継続 ・CSR委員会の実施とCSR活動取り組み・進捗確認			

### (2) TOKYO BASE

環境目標(北関東)			2020年4月～2021年3月			
			基準値	目標	実績	達成状況
1	二酸化炭素排出量削減	kg-CO <sub>2</sub>	－	－	417,011.85	－
	・電力使用量の削減	kg-CO <sub>2</sub>	－	－	322,230.84	－
	・燃料使用量の削減	kg-CO <sub>2</sub>	－	－	95,904	－
2	廃棄物排出量削減					
	・一般廃棄物	kg	－	－	422.2	－
3	コピー用紙の削減	枚	－	－	690,175	－
4	水使用量の削減	m <sup>3</sup>	共用のため 節水努力	共用のため 節水努力	共用のため 節水努力	－
5	EV車両の稼働率を向上し 燃料消費量を削減	ℓ	－	－	1,464	－
6	設置事業における再配達 率削減	%	－	－	6.5	－

## 6.環境経営計画・取組結果と評価、次年度取組内容

### (1) 本 社

環境経営計画	取組結果と評価	次年度の取組内容
二酸化炭素排出量削減(電気) ■夏季・冬季節電強化運動の実施 ・環境推進委員による温度管理の徹底、温度記録計による検証 ★夏季 室温28℃ ★冬季 室温20℃ ・帰社時・外出時のPC電源OFF、離席時のモニターOFF (共用パソコンについては担当者を決め管理する) ■クールビズ、ウォームビズの励行 ■朝礼での周知 ■サーキュレーターを活用	以前から実施していた節電強化月間の案内やライトダウンデーの実施等は継続して実施。今年度は途中で新たな拠点に移転したため、使用量の把握に努めた。本データをもとに仮目標を立て、来期本目標を策定する。	来期の目標設定にむけて分析等を進めること。
二酸化炭素排出量削減(自動車燃料) ■エコドライブの徹底 ・アイドリングストップの励行 ・急加速・急停車の防止 ■法定点検の実施	以前から実施していた啓発活動及び点検の継続、点呼時のワンポイントアドバイス等の取り組みを継続して行った。今年度は途中で新たな拠点に移転したため、使用量の把握に努めた。本データをもとに仮目標を立て、来期本目標を策定する。	来期の目標設定にむけて分析等を進めること。
一般廃棄物の削減 ■分かりやすいごみ分別の掲示 ■使い捨て製品(紙コップ等)の使用抑制 ■詰め替え可能な製品の購入 ■梱包材の再利用	今年度は途中で新たな拠点に移転したため、使用量の把握に努めた。本データをもとに仮目標を立て、来期本目標を策定する。分別ルール徹底に課題があるため、ポスターの更新・追加や朝礼での注意喚起を実施。以降も継続していく。	来期の目標設定にむけて分析等を進めること。
コピー用紙使用量の削減 ■印刷物は必要最小限にする ■両面印刷・2アップの活用 ※情報保護の観点から書類の裏紙は使用しない	今年度より複合機のカウンタ数からより正確なコピー用紙の使用量の把握が可能となった。本データをもとに仮目標を立て、来期本目標を策定する。	来期の目標設定にむけて分析等を進めること。
水使用量の削減 ■節水の励行、ポスターの掲示	※共用のため節減努力 節水啓発ポスターを給湯室及びトイレに掲示。共用女子トイレは擬音装置が設置されているため過度な流水はない。	共用のため節水努力
サステナビリティ活動の実施 ■CSR委員会の実施(上期・下期) ■環境推進委員会の実施(毎月) ■江東区アダプトプログラム(清掃活動)の参加登録、実施	新型コロナウイルス感染状況や緊急事態宣言等の発令状況を考慮した結果クリーンアップは実施できなかったが、今後テレワーク等が進み少人数でも実施できる方法等を検討することができた。引き続き情勢をみながら実施する。CSR委員会・環境推進委員会はteams会議等を活用しながら実施した。	今後も状況を鑑みながら実施していくこと。



## (2) TOKYOBASE

環境経営計画	取組結果と評価	次年度の取組内容
二酸化炭素排出量削減(電気) ■グループ環境行動 (夏季・冬季)節電強化運動の実施 ・事務所エコ責任者による温度管理の徹底 ★夏季 室温28℃      ★冬季 室温20℃ ・不要照明の消灯・間引き ・帰社時・外出時のPC電源OFF、離席時のモニターOFF (共用パソコンについては担当者を決め管理する) ・ブラインド調整による日光を利用した照明使用の削減 ■クールビズ、ウォームビズの励行 ■空調機の定期清掃 ■朝礼での周知徹底	エアコンの温度設定の徹底や必要ない部分の照明のこまめな消灯等、継続して取り組みを継続していたものの、荷物量の増加による倉庫の稼働時間増加により、目標未達成。	来期の目標設定にむけて分析等を進めること。
二酸化炭素排出量削減(自動車燃料) ■エコドライブの徹底 ・SRV(ドライブレコーダー)の活用による急加速・急停車の防止 ・アイドリングストップの励行 ■配車の効率化 ・渋滞情報を確認し、回避する ⇒点呼簿に確認の有無をチェック ■定期点検の実施(タイヤ空気圧のチェック)	エコドライブやアイドリングストップについては昨年から継続して会社をあげて取り組んでおり、目標を達成できている。	来期の目標設定にむけて分析等を進めること。
一般廃棄物の削減 ※1回の平均4.1kgにて試算する。 ■分別回収ボックスを設置する ■印刷物は必要最小限にする ■両面印刷・2アップの活用 ■詰め替え可能な製品の購入 ■梱包材の再利用	分別ポスターの掲示や、手作り弁当持参推進等に取り組んだ結果、目標を達成することができた。	来期の目標設定にむけて分析等を進めること。
コピー用紙使用量の削減 ■印刷物は必要最小限にする ■両面印刷・2アップの活用 ※情報保護の観点から書類の裏紙は使用しないこと ■ポスターの掲示	2アップ印刷の推進等により、次期により削減できている月もあったが、今年度は消費税の増税による荷物の大幅な増加があり、指示書の印刷等が増え、目標は未達成となった。	来期の目標設定にむけて分析等を進めること。
水使用量の削減 ■節水を呼び掛けるポスターの掲示 ■朝礼での周知徹底	※共用のため節減努力 節水啓発ポスターを給湯室及びトイレに掲示。共用女子トイレは擬音装置が設置されているため過度な流水はない。	共用のため節水努力
EV車両の稼働率を向上し燃料消費量を削減 ■車両の使用方法的改善 ■車両の入れ替え	CO <sub>2</sub> 排出量削減に向け新たに具体的な取り組み項目を検討し、設定した。	来期の目標設定にむけて分析等を進めること。
設置事業における再配達率削減 ■時間指定不履行理由の分析を行い改善する (考え方:時間指定不履行=時間指定通りの配達が出来ていないため再配達が発生するとみなす=走行距離が増え燃料使用量の増加に起因)	CO <sub>2</sub> 排出量削減に向け新たに具体的な取り組み項目を検討し、設定した。	来期の目標設定にむけて分析等を進めること。

## 7.環境関連法規の遵守状況の確認・評価の結果 並びに違反、訴訟等の有無

当社に適用される環境関連法規について、その遵守状況を確認・評価した結果、これらへの違反はありませんでした。  
なお、関係当局より違反等の指摘は、過去3年間ありません。

《当社事業にかかわる主な環境関連法令》

法令名称	遵守事項
廃棄物の処理及び清掃に関する法律	適切な自己処理の実施、再生利用等の減量努力の実施、国・地方公共団体への施策への協力、委託契約、保管基準遵守、マニフェスト伝票の交付、未回収時報告など
家電リサイクル法	テレビ、冷蔵庫、洗濯機、エアコンの廃棄時のリサイクル
自動車NOx・PM法	車検、日常点検の実施、排出抑制計画書、実施報告書の作成・提出
フロン排出抑制法	業務用エアコン室外機の簡易点検
アイドリングストップ関連条例	点呼時の啓発

## 8.代表者による全体評価と見直しの結果

2020年6月に関東周辺の4拠点を統合し、本社と共に新事業所に移転したため、次年度の目標達成に向け、データの把握や取り組みの見直し等を行った。

次年度は、把握した数値を用いて仮目標とし、引き続き検証を行っていく。

実施体制については、当面、現体制で運用していく。

また、新たに札幌営業所、西東京営業所、西関東営業所をエコアクション21の対象営業所として拡大するための準備を行う。

## 《持続可能な社会の実現に向けた活動事例紹介》

- ・CSR委員会の実施

半期に1回CSR委員会を開催し、SGHグループのCSR重要課題の解決に向けたCSR年間活動計画の策定及び各進捗状況を確認。

- ・イケア・ジャパン株式会社と連携してEVトラックを2台導入。



- ・男性従業員の育児休業取得の推進が評価され、プラチナくるみんマークを取得。



- ・リサイクル法で定められた家電4品目の適正回収に貢献するマッチングシステム「SG-ARK」の提供を開始。



- ・グループ購買カタログにグリーン購入商品を掲載し、購入を推進している。

以上